



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年2月10日

上場会社名 中外鉱業株式会社

上場取引所 東

コード番号 1491 URL <http://www.chugaikogyo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 芳賀 一利

問合せ先責任者 (役職名) IR センター室長 (氏名) 桜庭 勲

TEL 03-3201-1541

四半期報告書提出予定日 2021年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	29,505	44.1	113	—	73	—	55	—
2020年3月期第3四半期	20,479	6.3	△815	—	△887	—	△336	—

(注)包括利益 2021年3月期第3四半期 55百万円 (—%) 2020年3月期第3四半期 △915百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	0.19	—
2020年3月期第3四半期	△1.16	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第3四半期	8,199	6,458	78.7	22.26
2020年3月期	7,756	6,402	82.4	22.07

(参考)自己資本 2021年3月期第3四半期 6,448百万円 2020年3月期 6,392百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,600	14.3	△60	—	△100	—	△120	—	△0.41

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	289,747,982 株	2020年3月期	289,747,982 株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	101,673 株	2020年3月期	100,360 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	289,646,854 株	2020年3月期3Q	289,648,711 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大により経済活動の停滞や消費マインドの低下、企業収益や雇用情勢が悪化する等、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような経済状況のもと、当社グループ(当社及び連結子会社)は、貴金属市況において、金価格は、新型コロナウイルス感染症の拡大による経済低迷に潜むインフレリスクや、世界各国での大規模な金融緩和策等を背景に、安全資産として金需要が増加したことから大幅に上昇いたしました。業績につきましては、金・白金族価格の上昇が寄与したことから概ね堅調に推移いたしました。不動産市況においては、住宅ローン減税や低金利の継続等、住宅購買環境は良好であるものの、地価の高止まりによる仕入価格の高騰や都心オフィス市場の空室率が上昇に転じ賃料水準の下落が懸念される等、先行き不透明な状況で推移し、業績は低調に推移いたしました。機械市況においては、米中貿易摩擦や世界経済の減速により企業の投資マインドは著しく縮小し、内外需ともに受注が減少したことから業績は低調に推移いたしました。コンテンツ事業においては、新型コロナウイルス感染症の影響により一部商品の発売延期や物販イベントが延期・中止となったものの、アニメ関連グッズの販売が好調であったことから、業績は好調に推移いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は29,505,123千円（前年同四半期20,479,583千円44.1%増）、営業損益は113,740千円の利益（前年同四半期815,155千円の損失）、経常損益は73,819千円の利益（前年同四半期887,788千円の損失）、親会社株主に帰属する四半期純損益は55,890千円の利益（前年同四半期336,548千円の損失）となりました

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

貴金属事業におきましては、売上高は27,189,133千円（前年同四半期18,590,505千円）、営業損益は240,440千円の利益（前年同四半期132,703千円の利益）となりました。

不動産事業におきましては、売上高は146,519千円（前年同四半期1,223,135千円）、営業損益は35,833千円の損失（前年同四半期340,507千円の利益）となりました。

機械事業におきましては、売上高は559,055千円（前年同四半期765,309千円）、営業損益は45,083千円の損失（前年同四半期1,774千円の損失）となりました。

投資事業におきましては、営業損益は21,850千円の損失（前年同四半期1,204,245千円の損失）となりました。

コンテンツ事業におきましては、売上高は1,594,627千円（前年同四半期1,034,466千円）、営業損益は258,246千円の利益（前年同四半期208,985千円の利益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期末における総資産の残高は、前連結会計年度末より442,547千円増加し、8,199,170千円となりました。

流動資産の残高は、前連結会計年度末より450,179千円増加し、5,859,035千円となりました。

増加の主なものは、現金及び預金の増加（2,938,318千円から3,151,811千円へ213,493千円の増加）、売掛金の増加（415,770千円から540,507千円へ124,737千円の増加）及び原料及び貯蔵品の増加（18,360千円から258,450千円へ240,089千円の増加）であります。

減少の主なものは、販売用不動産の減少（100,113千円の減少）であります。

固定資産の残高は、前連結会計年度末より7,631千円減少し、2,340,135千円となりました。

流動負債の残高は、前連結会計年度末より284,164千円増加し、1,300,020千円となりました。

増加の主なものは買掛金の増加（140,440千円から215,435千円へ74,994千円の増加）及び短期借入金の増加（550,000千円から600,000千円へ50,000千円の増加）であります。

減少の主なものは未払法人税等の減少（65,186千円から2,419千円へ62,767千円の減少）であります。

固定負債の残高は、前連結会計年度末より102,647千円増加し、440,951千円となりました。

増加の主なものは、長期借入金の増加（105,211千円から186,598千円へ81,387千円の増加）であります。

純資産の残高は、前連結会計年度末より55,736千円増加し、6,458,199千円となりました。

増加の主なものは、利益剰余金の増加（175,086千円から230,977千円へ55,890千円の増加）であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年8月13日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,938,318	3,151,811
売掛金	415,770	540,507
商品及び製品	1,268,276	1,223,632
仕掛品	329,687	324,173
原材料及び貯蔵品	18,360	258,450
販売用不動産	100,113	—
仕掛不動産	—	7,837
預け金	328	227
その他	378,069	392,463
貸倒引当金	△40,068	△40,068
流動資産合計	5,408,855	5,859,035
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,169,251	1,169,251
減価償却累計額	△615,352	△650,789
建物及び構築物(純額)	553,899	518,461
機械装置及び運搬具	504,512	525,475
減価償却累計額	△451,224	△461,571
機械装置及び運搬具(純額)	53,288	63,904
土地	1,472,391	1,472,391
その他	119,199	149,811
減価償却累計額	△101,583	△107,446
その他(純額)	17,616	42,364
建設仮勘定	5,000	—
有形固定資産合計	2,102,195	2,097,122
無形固定資産		
その他	12,403	10,935
無形固定資産合計	12,403	10,935
投資その他の資産		
投資有価証券	100,071	100,071
出資金	10,105	10,105
長期未収入金	400,915	400,915
敷金及び保証金	115,243	116,099
その他	7,747	5,802
貸倒引当金	△400,915	△400,915
投資その他の資産合計	233,167	232,078
固定資産合計	2,347,767	2,340,135
資産合計	7,756,623	8,199,170

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	140,440	215,435
短期借入金	550,000	600,000
関係会社短期借入金	50,000	50,000
1年内返済予定の長期借入金	55,666	72,826
未払金	23,028	42,498
未払法人税等	65,186	2,419
ポイント引当金	2,600	3,400
その他	128,934	313,441
流動負債合計	1,015,856	1,300,020
固定負債		
長期借入金	105,211	186,598
金属鉱業等鉱害防止引当金	3,953	3,953
預り敷金保証金	12,708	12,695
繰延税金負債	8,976	7,976
資産除去債務	207,455	207,455
その他	—	22,274
固定負債合計	338,303	440,951
負債合計	1,354,160	1,740,971
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,248,926	6,248,926
利益剰余金	175,086	230,977
自己株式	△31,279	△31,316
株主資本合計	6,392,734	6,448,587
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△71	△188
その他の包括利益累計額合計	△71	△188
非支配株主持分	9,800	9,800
純資産合計	6,402,462	6,458,199
負債純資産合計	7,756,623	8,199,170

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
売上高	20,479,583	29,505,123
売上原価	20,176,281	28,317,678
売上総利益	303,301	1,187,445
販売費及び一般管理費	1,118,456	1,073,704
営業利益又は営業損失(△)	△815,155	113,740
営業外収益		
受取利息及び配当金	808	3,521
国庫補助金収入	9,455	8,392
保険金収入	610	720
その他	6,038	4,373
営業外収益合計	16,912	17,006
営業外費用		
支払利息	8,459	5,079
休山管理費	57,605	47,011
その他	23,480	4,837
営業外費用合計	89,546	56,928
経常利益又は経常損失(△)	△887,788	73,819
特別利益		
固定資産売却益	63	—
投資有価証券売却益	10,251	—
補助金収入	—	7,655
特別利益合計	10,314	7,655
特別損失		
固定資産除却損	8,497	0
操業休止関連費用	—	5,134
特別損失合計	8,497	5,134
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△885,971	76,340
法人税、住民税及び事業税	33,222	21,449
法人税等調整額	△3,919	△999
法人税等合計	29,302	20,449
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△915,274	55,890
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△578,725	—
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△336,548	55,890

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	△915,274	55,890
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△10	△117
その他の包括利益合計	△10	△117
四半期包括利益	△915,284	55,773
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△336,558	55,773
非支配株主に係る四半期包括利益	△578,725	—

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（追加情報）

新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大は、経済活動や生活行動等に広範な影響を与える事象であり、当社グループは、2021年3月期においてもその影響が続くものと想定しております。当該仮定に基づき、固定資産の減損会計等を見積りを行った結果、当第3四半期連結会計期間の財政状態及び経営成績に重要な影響はありません。なお、この仮定は不確実性が高いため、収束が遅延し、影響が長期化した場合には、翌四半期連結会計期間以降の財政状態、経営成績の状況に影響が及ぶ可能性があります。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自2019年4月1日 至2019年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計
	貴金属事業	不動産事業	機械事業	投資事業	コンテンツ 事業		
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	18,590,505	1,212,087	765,309	△1,173,852	1,034,466	51,065	20,479,583
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	11,047	—	—	—	—	11,047
計	18,590,505	1,223,135	765,309	△1,173,852	1,034,466	51,065	20,490,630
セグメント利益又はセグメント損失 (△)	132,703	340,507	△1,774	△1,204,245	208,985	△12,290	△536,115

	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
売上高		
(1) 外部顧客への売上高	—	20,479,583
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	△11,047	—
計	△11,047	20,479,583
セグメント利益又はセグメント損失 (△)	△279,039	△815,155

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電による売電収入、不動産賃貸収入及びインターネットカフェ事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失 (△) の調整額△279,039千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△279,039千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項
該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計
	貴金属事業	不動産事業	機械事業	投資事業	コンテンツ 事業		
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	27,189,133	135,472	556,715	—	1,594,627	29,174	29,505,123
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	11,047	2,340	—	—	—	13,387
計	27,189,133	146,519	559,055	—	1,594,627	29,174	29,518,511
セグメント利益又はセグメント損失 (△)	240,440	△35,833	△45,083	△21,850	258,246	△7,041	388,877

	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
売上高		
(1) 外部顧客への売上高	—	29,505,123
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	△13,387	—
計	△13,387	29,505,123
セグメント利益又はセグメント損失 (△)	△275,136	113,740

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電による売電収入、不動産賃貸収入及びインターネットカフェ事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失 (△) の調整額△275,136千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△275,136千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。